

第 75 回東北精神神経学会総会開催と一般演題募集のお知らせ

東北精神神経学会
会員各位殿

謹啓

春日の候、先生におかれましては、ますますご健勝のほどお慶び申し上げます。

さて、このたび私どもは、第 75 回東北精神神経学会総会を、令和 3 年 10 月 10 日（日）新型コロナウイルス感染拡大下を鑑みて、Web にて開催することを決定しました。目下関係者一同全力をあげ学会の準備に鋭意努力をいたします。

今回、下記要領のとおり、一般演題の募集をお知らせいたします。会員の皆様方の、多数の応募と参加をお待ちしております。

なお、残念ながら新型コロナウイルス感染拡大予防のため、恒例の学会前の懇親会は中止となりました。会員の皆様におかれましては、ご理解のほどをよろしくお願い申し上げます。

敬白

大会長 矢部 博興
事務局長 板垣 俊太郎

第 75 回総会概要

期 日 : 令和 3 年 10 月 10 日（日）

会 場 : Web 方式 当講座が契約の web 会議システム WebEx を利用します

特別講演 : 未定

一般演題申込み要項

演題名、演者、所属と抄録内容（本文 400 字程度、匿名性や倫理面にご配慮下さい）を Word で保存しメールに添付してお申し込み下さい。申込締切日は **6 月 30 日(水)** と致します。

発表者の内、学会当日に口演される方の前に○印をお付け下さい。筆頭演者と発表者は本学会の会員に限りますので、未入会の方は入会手続きをして下さい。

尚、本年度より新たに東北精神神経学会並びに日本精神神経学会において下記の学会賞が制定されました。筆頭演者として登録頂くにあたっては、奮っていずれかの賞にご応募下さるようご検討ください。応募される場合は応募する賞を明記してください。東北精神神経学会賞としては、最優秀発表賞および学術奨励賞のいずれか 1 つへの応募とし、重複しての応募は認めません。精神神経学雑誌投稿奨励賞（地方会部門）と東北精神神経学会賞のいずれかを重複しての応募は可能です（重複しての受賞はなし）。来年度も今年度の受賞の如何に関わらず応募可能です。

◆精神神経学雑誌投稿奨励賞（地方会部門）【副賞：10 万円、受賞者：1 名、応募資格：経験年数不問】
精神神経学雑誌投稿奨励賞の受賞者は、一般演題の発表内容をもとに、原則として受賞から一年以内に精

神神経学雑誌へ投稿を行うことを条件とします。

◆東北精神神経学会 最優秀発表賞 [副賞：10万円、受賞者：1名、応募資格：経験年数不問]

◆東北精神神経学会 学術奨励賞 [副賞：5万円、受賞者：最大2名、応募資格：医師免許取得後7年以内、もしくは精神科専門医研修プログラム履修中の精神科医]

東北精神神経学会 最優秀発表賞および学術奨励賞の受賞者は、一般演題の発表内容をもとに、原則として受賞から一年以内に学術雑誌へ査読付き論文として投稿を行い、投稿する学術雑誌は精神神経学雑誌に限定しません。年限は問いませんが、学術雑誌に査読付き論文として掲載を行うことを条件とします。

申込先：〒960-1295 福島市光が丘1番地 福島県立医科大学医学部神経精神医学講座内

第75回東北精神神経学会総会運営事務局

TEL: 024-547-1331 FAX: 024-548-6735

E-mail: kei-nabe@fmu.ac.jp (事務局 渡邊)

受け取り次第メールを返信しますので、ご確認下さい。

申込締切日：**令和3年6月30日(水)必着**

演題採否：事務局で判断し、後日連絡します。